

| | |
|--------------|---|
| Title | Gallia43号 あとがき・奥付 |
| Author(s) | |
| Citation | Gallia. 43 P.102 |
| Issue Date | 2004-03-06 |
| Text Version | publisher |
| URL | http://hdl.handle.net/11094/22253 |
| DOI | |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

あ と が き

戦後最大と言われる近年の大学改革も、今春より国立大学が独立法人となることによって、そのクライマックスを迎えようとしています。これからの大学教師には教育・研究の能力のみならず、経営能力さえも求められるような時代になってきました。浮き世を離れて研究三昧にふけるなんて、夢のまた夢。「人」と「金」をいかに集めるか、そんなことに頭を悩ませる時代になったということでしょうか。

そんな中、伝統ある学術誌『ガリア』の存在意義はいつそう大きいと思います。今号に掲載された9本の論文のうち7本がフランス語で執筆され、国際的学術誌にふさわしい内容になっています。さらに16世紀から20世紀にかけての各時代の作家、作品を対象としていることも特筆に値することで、ガリア会員の研究の幅広さを感じさせます。このようなガリア会員の多彩な研究活動が、このほど大阪大学出版会より発刊しました『エクリチュールの冒険 新編・フランス文学史』に実りました。ガリア会員21名の執筆協力により完成した新しいフランス文学史の教科書は、研究業績を社会にアピールする上でも意義深いことと思います。

また今号において、永瀬春男氏に故和田誠三郎先生の遺稿を整理した成果を報告していただきました。特に数多く残されている講義ノートには、われわれが決して忘れてはならない教育と研究に対する熱情がこもっています。

昨年6月より文学会の公式ホームページ（Web Gallia）を開設しました（アドレスは奥付・裏表紙に記載）。『ガリア』掲載論文もホームページにおいて公開する計画を進めています。充実したホームページをめざしておりますので、ぜひともアクセスしていただき、ご意見をお寄せ下さい。

（和田 章男）

GALLIA XLIII

2004年3月1日印刷・3月6日発行

編集発行者 大阪大学フランス語フランス文学会

代表者 柏木 隆雄

〒560-8532 豊中市待兼山町1番5号

大阪大学文学研究科・文学部フランス文学研究室内

tel. & fax : 06-6850-5117

e-mail : gallia@french.lang.osaka-u.ac.jp

URL : <http://www.let.osaka-u.ac.jp/france/gallia/>